

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2015年10月1日から2025年9月5日まで
基本方針	この投資信託は、ファンド・オブ・ファンズ方式により、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。
投資対象	円建の外国投資信託である UBS・米国銀行株式・ストラテジーファンド受益証券および国内籍証券投資信託であるカレラ マネープールマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
投資態度	1. 主として外国投資信託受益証券への投資を通じて、実質的に米国の金融商品取引所に上場している銀行株式等(以下「米国銀行株式」といいます。)に投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指すとともに、米国銀行株式のオプション取引ならびに通貨オプション取引の投資成果を享受することを目指して運用を行います。 2. 外国投資信託受益証券への投資割合は、資金動向や市況動向などを勘案して決定するものとし、外国投資信託受益証券の組入比率は原則として高位とすることを基本とします。 3. 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 4. 資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	1. 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 2. 株式への直接投資は行いません。 3. 外貨建資産への直接投資は行いません。 4. 同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 5. デリバティブの直接利用は行いません。 6. 投資信託証券が一般社団法人投資信託協会の規則に定めるエクスポージャーがリスクスルーできる場合に該当しないときは、当該投資信託証券への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 7. 一般社団法人投資信託協会規則に定める一者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ取引等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行います。
分配方針	年12回(原則として毎月5日。ただし、休業日の場合は翌営業日。)決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。 ② 委託者が毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではなく、分配対象額が少額な場合等には分配を行わないことがあります。 ③ 留保益の運用については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

## 3つの財布 米国銀行株式ファンド (毎月分配型)

### 運用報告書(全体版)

第91期(決算日:2023年4月5日) 第94期(決算日:2023年7月5日)  
第92期(決算日:2023年5月8日) 第95期(決算日:2023年8月7日)  
第93期(決算日:2023年6月5日) 第96期(決算日:2023年9月5日)

### 受益者のみなさまへ

平素よりご愛顧頂き、厚く御礼申し上げます。  
このたび、「3つの財布 米国銀行株式ファンド(毎月分配型)」が、2023年9月5日に第96期の決算を迎えましたことから、第91期から第96期までの運用状況につきましてご報告申し上げます。  
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

### カレラアセットマネジメント株式会社

〒107-6012 東京都港区赤坂一丁目12番32号  
アーク森ビル12階

<https://www.carrera-am.co.jp/>

お問い合わせ先: 管理部

電話番号: 03-6691-2017

受付時間: 営業日の午前9時から午後5時

◆最近5作成期の運用実績

決算期		基準価額			参考指数		債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	フィラデルフィア KBW銀行株指数 (円換算指数)	期中 騰落率			
第12 作成期	67期(2021年4月5日)	円 5,708	円 35	% 4.4	13,427	% 7.3	% —	% 90.7	百万円 6,570
	68期(2021年5月6日)	5,964	30	5.0	14,270	6.3	—	97.3	6,835
	69期(2021年6月7日)	6,105	30	2.9	14,679	2.9	—	94.7	7,094
	70期(2021年7月5日)	5,951	30	△ 2.0	14,019	△ 4.5	—	94.9	6,778
	71期(2021年8月5日)	5,765	30	△ 2.6	13,385	△ 4.5	—	93.6	6,567
	72期(2021年9月6日)	5,902	30	2.9	13,895	3.8	—	94.3	6,700
第13 作成期	73期(2021年10月5日)	6,128	30	4.3	14,767	6.3	—	94.3	6,880
	74期(2021年11月5日)	6,373	35	4.6	15,805	7.0	—	93.3	7,160
	75期(2021年12月6日)	6,037	40	△ 4.6	14,766	△ 6.6	—	90.3	6,865
	76期(2022年1月5日)	6,383	35	6.3	16,290	10.3	—	93.1	7,274
	77期(2022年2月7日)	6,266	40	△ 1.2	16,143	△ 0.9	—	90.8	7,213
	78期(2022年3月7日)	5,747	30	△ 7.8	14,410	△ 10.7	—	88.7	6,607
第14 作成期	79期(2022年4月5日)	5,874	30	2.7	15,041	4.4	—	88.2	6,683
	80期(2022年5月6日)	5,732	40	△ 1.7	14,809	△ 1.5	—	85.5	6,541
	81期(2022年6月6日)	5,693	40	0.0	14,856	0.3	—	89.3	6,534
	82期(2022年7月5日)	5,466	45	△ 3.2	13,922	△ 6.3	—	89.7	6,293
	83期(2022年8月5日)	5,566	40	2.6	14,269	2.5	—	90.7	6,407
	84期(2022年9月5日)	5,507	35	△ 0.4	14,699	3.0	—	89.6	6,295
第15 作成期	85期(2022年10月5日)	5,587	35	2.1	14,875	1.2	—	88.7	6,347
	86期(2022年11月7日)	5,520	40	△ 0.5	15,300	2.9	—	86.8	6,249
	87期(2022年12月5日)	5,219	40	△ 4.7	14,415	△ 5.8	—	83.8	5,901
	88期(2023年1月5日)	5,042	35	△ 2.7	13,706	△ 4.9	—	88.4	5,663
	89期(2023年2月6日)	5,289	40	5.7	15,007	9.5	—	87.6	5,922
	90期(2023年3月6日)	5,236	40	△ 0.2	14,921	△ 0.6	—	88.6	5,859
第16 作成期	91期(2023年4月5日)	4,046	35	△ 22.1	10,543	△ 29.3	—	83.9	4,493
	92期(2023年5月8日)	3,948	35	△ 1.6	10,154	△ 3.7	—	81.6	4,349
	93期(2023年6月5日)	4,158	30	6.1	11,212	10.4	—	86.4	4,546
	94期(2023年7月5日)	4,283	30	3.7	11,787	5.1	—	87.4	4,652
	95期(2023年8月7日)	4,418	30	3.9	12,466	5.8	—	86.0	4,818
	96期(2023年9月5日)	4,328	30	△ 1.4	12,063	△ 3.2	—	88.0	4,693

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」および「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークとの運動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定していません。運用報告書は、参考指数としてフィラデルフィア KBW 銀行株指数(円換算指数)を表示しています。円換算指数は委託会社において計算したものです。円換算指数の計算方法は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の参考指数を営業日前日の為替レートで円換算しています。

◆当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		債 券 組入比率	投資信託証券 組入比率
			騰 落 率	フィラデルフィア KBW 銀行株指数 (円換算指数)	騰 落 率		
第 91 期	(期 首) 2023 年 3 月 6 日	円	%			%	%
	3 月末	5,236	—	14,921	—	—	88.6
	(期 末) 2023 年 4 月 5 日	4,126	△21.2	10,794	△27.7	—	83.4
第 92 期	(期 首) 2023 年 4 月 5 日	4,081	△22.1	10,543	△29.3	—	83.9
	4 月末	4,046	—	10,543	—	—	83.9
	(期 末) 2023 年 5 月 8 日	4,124	1.9	10,741	1.9	—	81.4
第 93 期	(期 首) 2023 年 5 月 8 日	3,983	△ 1.6	10,154	△ 3.7	—	81.6
	5 月末	3,948	—	10,154	—	—	81.6
	(期 末) 2023 年 6 月 5 日	4,116	4.3	10,917	7.5	—	85.4
第 94 期	(期 首) 2023 年 6 月 5 日	4,188	6.1	11,212	10.4	—	86.4
	6 月末	4,158	—	11,212	—	—	86.4
	(期 末) 2023 年 7 月 5 日	4,256	2.4	11,574	3.2	—	86.4
第 95 期	(期 首) 2023 年 7 月 5 日	4,313	3.7	11,787	5.1	—	87.4
	7 月末	4,283	—	11,787	—	—	87.4
	(期 末) 2023 年 8 月 7 日	4,448	3.9	12,489	6.0	—	85.3
第 96 期	(期 首) 2023 年 8 月 7 日	4,448	3.9	12,466	5.8	—	86.0
	8 月末	4,418	—	12,466	—	—	86.0
	(期 末) 2023 年 9 月 5 日	4,320	△ 2.2	11,901	△ 4.5	—	87.2
		4,358	△ 1.4	12,063	△ 3.2	—	88.0

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は各期首比です。

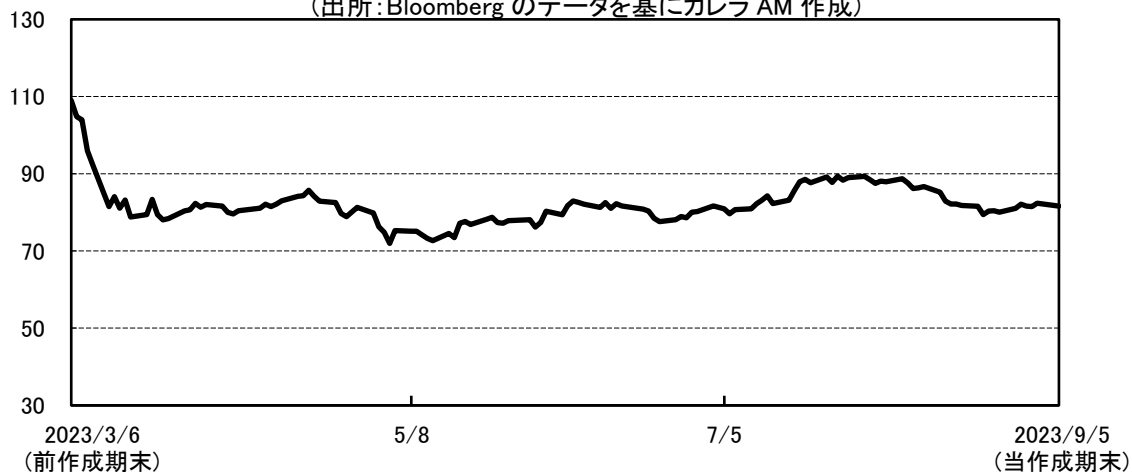
(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」および「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークとの運動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定しておりません。運用報告書は、参考指数としてフィラデルフィア KBW 銀行株指数(円換算指数)を表示しています。円換算指数は委託会社において計算したものです。円換算指数の計算方法は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の参考指数を営業日前日の為替レートで円換算しています。

◆ 当作成期の運用状況と今後の運用方針(2023年3月7日から2023年9月5日まで)

フィラデルフィア KBW 銀行株指数

(出所: Bloomberg のデータを基にカレラ AM 作成)



ドル/円(ロンドン・フィキシング)

(出所: FactSet のデータを基にカレラ AM 作成)



## <投資環境>

世界の株式市場は、各国でインフレ抑制が課題となり、中央銀行の金融政策の行方に左右される展開となりました。期初は、2023年3月以降、米国で複数の地方銀行が破綻したことによる金融不安から、株式市場は一時調整する局面がありました。

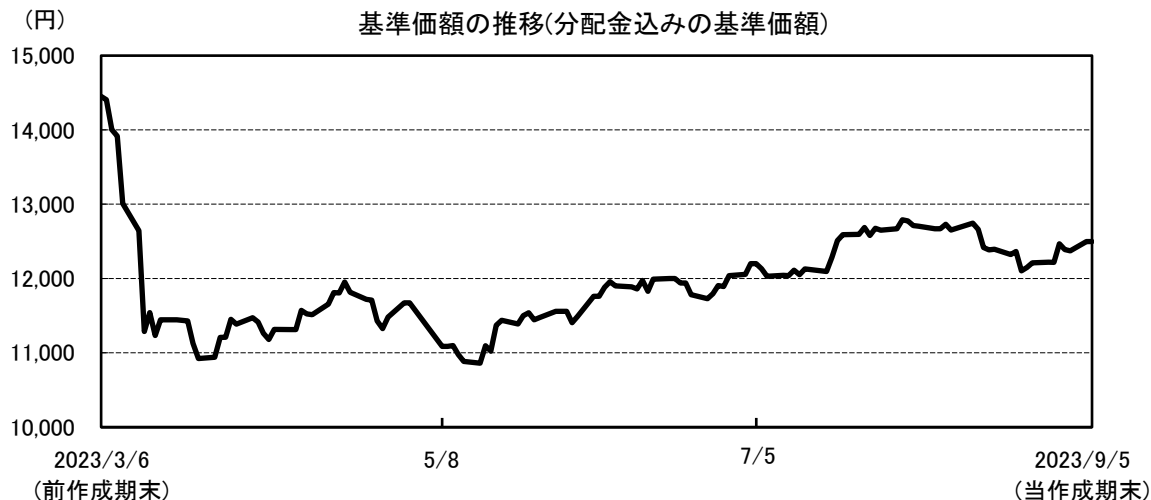
当期中盤は、米国で利上げ停止への期待が広がったことから、グロース企業を中心に世界の株式市場は堅調に推移したものの、期末にかけては米国で国債発行の増加が懸念されたことから中長期の金利が上昇したため、世界的に株式市場は軟調な展開となりました。

期中のフィラデルフィア KBW 銀行株指数は第90期末比-24.7%となりました。

為替市場(ロンドン・フィキシング)は、第90期末から7.4%米ドル高/円安の146.45円となりました。

## <投資状況と今後の投資方針>

### ・投資状況



当該外国投資信託に投資することにより、米国銀行株式を組入れ、同時に保有の米国銀行株式とドル/円についてコールオプションの売却を行いました。

第96期末時点の当該外国投資信託の組入比率は88.0%となり、当ファンドの基準価額(分配金落ち後)は、4,328円となりました。第91期から第96期の1万口当たり分配金(税込み)は計190円となりました。

## ・今後の投資方針

米国で地方銀行が破綻した経緯から、米金融当局は財務基盤の強化を指導しており、米国の銀行セクターへの信頼は回復していくものと考えています。中期的には、地域経済活性化による事業機会があると同時に、ITテクノロジーと金融が融合したフィンテックの導入による資金決済方法などライフスタイルを変革していくことが期待される米国銀行への評価が回復していくものと考えています。今後も、投資対象とする外国投資信託の組入を高位に維持し、カバードコール戦略を実践することにより毎月決算の分配金原資の確保に努めます。

## ・分配金の決定根拠及び留保金の今後の運用方針

分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の金額とし、決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定しております。留保金の運用については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

## <分配原資の内訳>

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

決 算 期	第91期 (2023年3月7日～ 2023年4月5日)	第92期 (2023年4月6日～ 2023年5月8日)	第93期 (2023年5月9日～ 2023年6月5日)	第94期 (2023年6月6日～ 2023年7月5日)	第95期 (2023年7月6日～ 2023年8月7日)	第96期 (2023年8月8日～ 2023年9月5日)
当期分配金	35	35	30	30	30	30
(対基準価額比率)	0.858	0.879	0.716	0.696	0.674	0.688
当期の収益	35	35	30	30	30	30
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	6,169	6,273	6,360	6,422	6,490	6,567

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ◆1 万口 (元本 10,000 円) 当たりの費用の明細

項 目	当 作 成 期 (2023年3月7日～2023年9月5日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
平均基準価額	4,231円	—	作成期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 )  ( 受 託 会 社 )	34円 ( 12 ) ( 21 )  ( 1 )	0.797% (0.286)  (0.495) (0.016)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 資金の運用指図等の対価 購入後の情報提供等の対価、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用 ( 監 査 費 用 ) ( 印 刷 )  ( そ の 他 1 ) ( そ の 他 2 )	2 ( 0 ) ( 1 )  ( 1 ) ( 0 )	0.050 (0.003) (0.026)  (0.014) (0.008)	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 ・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ 法定目論見書、有価証券届出書、有価証券報告書等の作成、印刷、交付および提出に係る費用 ・ 証券投資信託管理事務の委託に係る手数料 ・ 金銭信託に係る手数料
合 計	36円	0.847%	

(注1) 作成期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

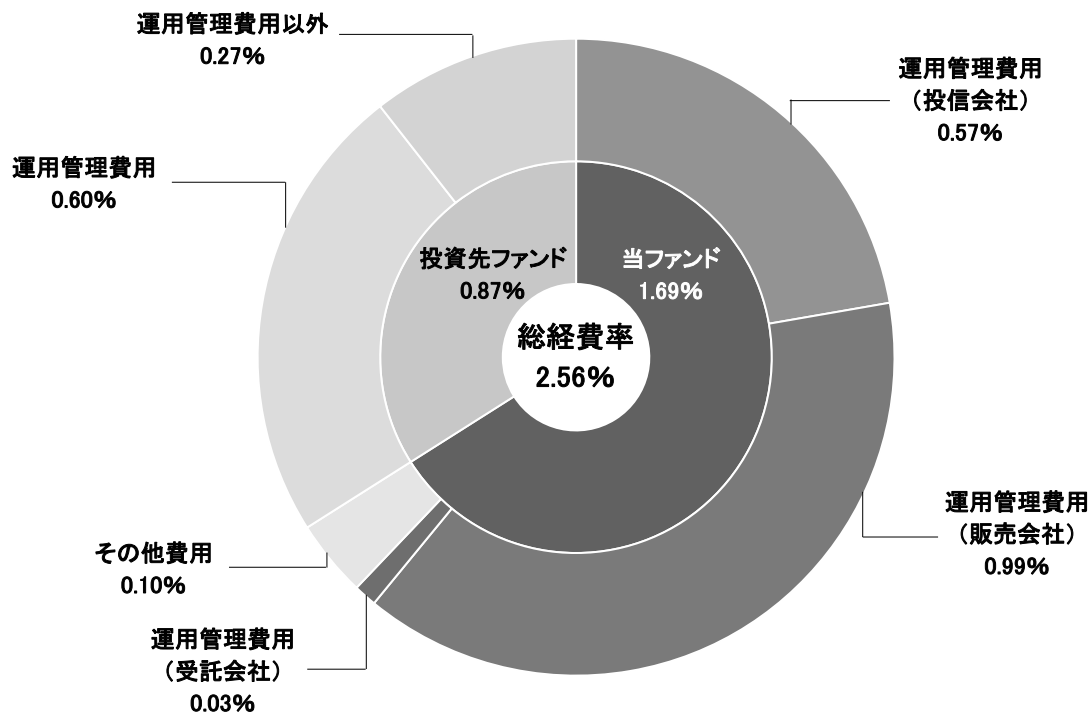
(注3) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

・総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した**総経費率(年率)**は2.56%です。



総経費率(①+②+③)	2.56%
①当ファンドの費用の比率	1.69%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.60%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.27%

(注1) ①の費用は、1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



◆当作成期中の売買および取引の状況(2023年3月7日から2023年9月5日まで)

投資信託受益証券、投資証券

決算期			第 91 期 ~ 第 96 期			
			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
			口	千円	口	千円
外国	邦貨建	U B S ・ 米 国 銀 行 株 式 ・ ス ト ラ テ ジ ー フ ァ ン ド	341,063	480,000	—	—

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

◆利害関係人との取引状況等(2023年3月7日から2023年9月5日まで)

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

◆組入資産の明細(2023年9月5日現在)

(1) 邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 作 成 期 末 (第 96 期 末)		
	口 数	評 価 額	比 率
	口	千円	%
U B S ・ 米 国 銀 行 株 式 ・ ス ト ラ テ ジ ー フ ァ ン ド	2,957,709	4,130,472	88.0
合 計	2,957,709	4,130,472	88.0

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	前作成期末(第90期末)		当 作 成 期 末 (第 96 期 末)	
	口 数		口 数	評 価 額
	千口		千口	千円
カレラ マネープール マザーファンド	9,971		9,971	9,899

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

〈参考情報〉

下記は、当ファンドが組入れているカレラ マネープール マザーファンド全体(9,971千口)の内容です。

当作成期中における該当事項はありません。

親投資信託における主要な売買銘柄(2023年3月7日から2023年9月5日まで)

公社債

第 91 期 ~ 第 96 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
—	千円 —	—	千円 —

(注1) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれていません。)

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれていません。

(注3) 単位未满是切り捨てています。

親投資信託の組入資産の明細(2023年9月5日現在)

国内(邦貨建)公社債

区 分	当 作 成 期 末 (第 96 期 末)							
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
国 債 証 券	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
合 計	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)

(注1) ( )内は非上場債で内書きです。

(注2) 組入比率は、当ファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未满是切り捨て。

(注4) 一印は組み入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注6) 残存期間が1年以内の公社債は原則としてアキュムレーションまたはアモチゼーションにより評価しています。

下記は、当ファンドが組入れている UBS・米国銀行株式・ストラテジーファンドの組入銘柄です。

### 外国投資信託受益証券

銘柄名	比率
JP モルガン・チェース・アンド・カンパニー	6.8%
MORGAN STANLEY	6.6%
ウェルズ・ファーゴ	6.5%
バンク・オブ・アメリカ	6.5%
GOLDMAN SACHS GROUP INC	6.3%
U. S. バンコープ	3.9%
バンク・オブ・ニューヨーク・メロン	3.5%
フィフス・サード・バンコープ	3.5%
リジョンズ・ファイナンシャル	3.4%
ハンチントン・バンクシェアーズ	3.3%
ノーザン・トラスト	3.3%
PNC ファイナンシャルサービシーズ・グループ	3.3%
M&T バンク	3.3%
ステート・ストリート	3.2%
トゥルイスト・ファイナンシャル	3.2%
キャピタル・ワン・ファイナンシャル	3.1%
シティグループ	2.9%
シチズンズ・フィナンシャル・グループ	2.9%
キーコープ	2.2%
EAST WEST BANCORP INC	1.6%
FIRST HORIZON CORP	1.4%
コメリカ	1.3%
WESTERN ALLIANCE BANCORP	1.2%
ジオンズ・バンコープ	1.1%

(注1) データは、2023年9月1日現在(現地時間)のもので、当ファンドでは2023年9月5日の基準価額に反映されます。

(注2) 外国投資信託受益証券の比率は、当ファンドの純資産額に対する評価額の割合です。

※ 本運用報告書は、当ファンド(3つの財布 米国銀行株式ファンド)の純資産額に基づいて計算しています。

## ◆投資信託財産の構成

(2023年9月5日現在)

項 目	当 作 成 期 末 (第 96 期 末)	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	4,130,472	87.2
カレラ マネープール マザーファンド	9,899	0.2
預 金 、 金 銭 信 託 等 、 そ の 他	597,617	12.6
投 資 信 託 財 産 総 額	4,737,988	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

## ◆資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年4月5日)、(2023年5月8日)、(2023年6月5日)、(2023年7月5日)、(2023年8月7日)、(2023年9月5日)現在

項 目	第 91 期 末	第 92 期	第 93 期 末	第 94 期 末	第 95 期 末	第 96 期 末
(A) 資 産	4,540,181,861円	4,397,555,054円	4,588,196,332円	4,702,795,673円	4,859,345,975円	4,737,988,611円
預 金 、 金 銭 信 託 等	761,265,656	839,381,660	651,811,068	626,925,942	707,352,605	597,616,978
投資信託受益証券(評価額)	3,769,011,986	3,548,270,172	3,926,483,040	4,065,968,504	4,142,093,140	4,130,472,400
カレラ マネープール マザーファンド(評価額)	9,904,219	9,903,222	9,902,224	9,901,227	9,900,230	9,899,233
(B) 負 債	46,956,179	47,765,413	41,823,788	49,881,809	40,388,557	44,564,259
未 払 収 益 分 配 金	38,869,245	38,563,363	32,799,289	32,592,207	32,721,797	32,536,024
未 払 解 約 金	1,400,646	2,179,833	3,240,202	10,893,219	442,242	5,680,826
未 払 信 託 報 酬	6,282,785	6,601,345	5,386,948	6,011,062	6,814,694	5,952,764
そ の 他 未 払 費 用	403,503	420,872	397,349	385,321	409,824	394,645
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	4,493,225,682	4,349,789,641	4,546,372,544	4,652,913,864	4,818,957,418	4,693,424,352
元 本	11,105,498,847	11,018,103,805	10,933,096,355	10,864,069,188	10,907,265,917	10,845,341,523
次 期 繰 越 損 益 金	△ 6,612,273,165	△ 6,668,314,164	△ 6,386,723,811	△ 6,211,155,324	△ 6,088,308,499	△ 6,151,917,171
(D) 受 益 権 総 口 数	11,105,498,847口	11,018,103,805口	10,933,096,355口	10,864,069,188口	10,907,265,917口	10,845,341,523口
1万口当たり基準価額 (C/D)	4.046円	3.948円	4.158円	4.283円	4.418円	4.328円

(注1) 当ファンドの第91期首元本額は11,191,010,704円、第91～96期中追加設定元本額は238,111,525円、第91～96期中一部解約元本額は583,780,706円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第91期末0.4046円、第92期末0.3948円、第93期末0.4158円、第94期末0.4283円、第95期末0.4418円、第96期末0.4328円です。

(注3) 元本の欠損  
当作成期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は6,151,917,171円です。

## ◆損益の状況

第91期（自2023年3月7日至2023年4月5日）、第94期（自2023年6月6日至2023年7月5日）  
 第92期（自2023年4月6日至2023年5月8日）、第95期（自2023年7月6日至2023年8月7日）  
 第93期（自2023年5月9日至2023年6月5日）、第96期（自2023年8月8日至2023年9月5日）

項 目	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
(A) 配 当 等 収 益	135,231,451円	159,454,838円	130,567,212円	104,258,535円	110,395,818円	121,787,247円
受 取 配 当 金	135,231,451	159,454,838	130,567,212	104,258,535	110,395,818	121,787,247
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△1,407,019,606	△ 222,256,906	137,979,053	69,732,544	76,014,770	△ 181,188,527
売 買 益	15,564,618	15,653	138,325,041	69,974,119	76,183,314	505,144
売 買 損	△1,422,584,224	△ 222,272,559	△ 345,988	△ 241,575	△ 168,544	△ 181,693,671
(C) 信 託 報 酬 等	△6,673,358	△ 7,010,605	△ 5,758,975	△ 6,386,467	△ 7,214,905	△ 6,332,426
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△1,278,461,513	△ 69,812,673	262,787,290	167,604,612	179,195,683	△ 65,733,706
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△3,230,004,450	△4,500,977,715	△4,563,309,171	△4,294,791,563	△4,140,632,342	△3,966,216,251
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△2,064,937,957	△2,058,960,413	△2,053,402,641	△2,051,376,166	△2,094,150,043	△2,087,431,190
（ 配 当 等 相 当 額 ）	( 1,738,054,809)	( 1,736,156,746)	( 1,734,399,606)	( 1,736,801,595)	( 1,789,200,711)	( 1,785,897,024)
（ 売 買 損 益 相 当 額 ）	(△3,802,992,766)	(△3,795,117,159)	(△3,787,802,247)	(△3,788,177,761)	(△3,883,350,754)	(△3,873,328,214)
(G) 計 (D + E + F)	△6,573,403,920	△6,629,750,801	△6,353,924,522	△6,178,563,117	△6,055,586,702	△6,119,381,147
(H) 収 益 分 配 金	△ 38,869,245	△ 38,563,363	△ 32,799,289	△ 32,592,207	△ 32,721,797	△ 32,536,024
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△6,612,273,165	△6,668,314,164	△6,386,723,811	△6,211,155,324	△6,088,308,499	△6,151,917,171
追 加 信 託 差 損 益 金	△2,064,937,957	△2,058,960,413	△2,053,402,641	△2,051,376,166	△2,094,150,043	△2,087,431,190
（ 配 当 等 相 当 額 ）	( 1,738,054,809)	( 1,736,156,746)	( 1,734,399,606)	( 1,736,801,595)	( 1,789,200,711)	( 1,785,897,024)
（ 売 買 損 益 相 当 額 ）	(△3,802,992,766)	(△3,795,117,159)	(△3,787,802,247)	(△3,788,177,761)	(△3,883,350,754)	(△3,873,328,214)
分 配 準 備 積 立 金	5,113,795,677	5,175,822,254	5,219,350,006	5,241,032,803	5,290,448,592	5,336,578,175
繰 越 損 益 金	△9,661,130,885	△9,785,176,005	△9,552,671,176	△9,400,811,961	△9,284,607,048	△9,401,064,156

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注4) 第91期計算期間末における費用控除後の配当等収益(128,558,093円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,738,054,809円)および分配準備積立金(5,024,106,829円)より分配対象収益は6,890,719,731円(10,000口当たり6,204円)であり、うち38,869,245円(10,000口当たり35円)を分配金額としております。  
 (注5) 第92期計算期間末における費用控除後の配当等収益(152,444,233円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,736,156,746円)および分配準備積立金(5,061,941,384円)より分配対象収益は6,950,542,363円(10,000口当たり6,308円)であり、うち38,563,363円(10,000口当たり35円)を分配金額としております。  
 (注6) 第93期計算期間末における費用控除後の配当等収益(127,767,198円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,734,399,606円)および分配準備積立金(5,124,382,097円)より分配対象収益は6,986,548,901円(10,000口当たり6,390円)であり、うち32,799,289円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。  
 (注7) 第94期計算期間末における費用控除後の配当等収益(100,431,764円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,736,801,595円)および分配準備積立金(5,173,193,246円)より分配対象収益は7,010,426,605円(10,000口当たり6,452円)であり、うち32,592,207円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。  
 (注8) 第95期計算期間末における費用控除後の配当等収益(106,123,151円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,789,200,711円)および分配準備積立金(5,217,047,238円)より分配対象収益は7,112,371,100円(10,000口当たり6,520円)であり、うち32,721,797円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。  
 (注9) 第96期計算期間末における費用控除後の配当等収益(115,454,821円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,785,897,024円)および分配準備積立金(5,253,659,378円)より分配対象収益は7,155,011,223円(10,000口当たり6,597円)であり、うち32,536,024円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

◆分配金のお知らせ

決算期	第 91 期	第 92 期	第 93 期	第 94 期	第 95 期	第 96 期
1 万口当たり分配金 (税引前)	35 円	35 円	30 円	30 円	30 円	30 円

注記事項(当運用報告書作成時点では監査未了です。)

<参考情報：投資先のファンドの概要>

フ ァ ン ド 名	UBS・米国銀行株式・ストラテジーファンド (英名：UBS US Bank Equity Strategy Fund)
形 態 等	ケイマン籍／外国投資信託受益証券／円建
運用の基本方針 主な投資対象	主として米国の金融商品取引所に上場している銀行株式等(以下「米国銀行株式」といいます。)に投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。 また、スワップ取引を通じて、実質的に米国銀行株式のオプション取引(コールオプションの売却)および通貨オプション取引(米ドル対円コールオプションの売却)の損益に連動する投資成果を享受します。
投資態度 (運用方針)	<p>[米国銀行株式投資]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>主として米国の金融商品取引所に上場している銀行株式等(以下「米国銀行株式」といいます。)に投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。</li> <li>米国銀行株式の投資にあたっては、フィラデルフィア KBW 銀行株指数の採用銘柄を参照して、運用を行います。 ただし、当ファンドのパフォーマンスは、スワップ取引の損益等の影響により、当該指数に直接連動することを目指したものではありません。</li> </ol> <p>[米国銀行株式のコールオプションに関するスワップ取引]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>スワップ取引を通じて、実質的に当ファンドが保有する米国銀行株式を対象としたオプション取引(コールオプションの売却)の損益に連動する投資成果を享受します。</li> <li>当該スワップ取引の想定元本の額は、取得時において当ファンドが保有する米国銀行株式評価額の概ね 50%を上限とします。</li> </ol> <p>[通貨コールオプションに関するスワップ取引]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>スワップ取引を通じて、実質的に米ドル対円を対象としたオプション取引(コールオプションの売却)の損益に連動する投資成果を享受します。</li> <li>当該スワップ取引の想定元本の額は、取得時において当ファンドが保有する米ドル建資産総額の概ね 60%を上限とします。</li> </ol> <p>※資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p>
主な投資制限	<ol style="list-style-type: none"> <li>株式への投資割合には、制限を設けません。</li> <li>外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</li> <li>同一銘柄の株式への投資割合は、当ファンドの純資産総額の 10%以下とします。</li> </ol>
設 定 日	2015年10月2日
信 託 期 間	無期限(信託設定日：2015年10月2日)
決 算 日	毎年9月末日
分 配 方 針	原則として、毎月分配を行います。
購入時手数料 換金時手数料 信託財産留保額	ありません。

<p>運用管理費用 (信託報酬等)</p>	<p>純資産総額に対して、年率0.537%程度  ※上記料率には、管理会社・投資顧問会社、管理事務代行会社、保管銀行、スワップ取引相手方への報酬が含まれます。ただし、管理事務代行会社と保管銀行への報酬は最低年間報酬額(管理事務代行会社は70,000米ドル、保管銀行は12,000米ドル)が定められており、純資産総額によっては年率換算で上記信託報酬率を上回る場合があります。また、受託会社への報酬(固定報酬として年額15,000米ドル)が別途かかります。</p>
<p>その他の費用・ 手数料等</p>	<p>信託財産に関する租税、組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する費用、信託財産の監査に要する費用、投資信託証券のファンド設立に係る費用、法律関係の費用、外貨建資産の保管などに要する費用、その他の費用・手数料等を信託財産から支払います。なお、これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限等を表示することができません。また、手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。</p>
<p>主な関係法人</p>	<p>管 理 会 社：ランタン・ストラクチャード・アセット・マネジメント・リミテッド※1  投資顧問会社：UBSアセットマネジメント(UK)リミテッド※2  受 託 会 社：エリアン・トラスティー(ケイマン)リミテッド  管理事務代行会社：ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン  副管理事務代行会社：ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン(シンガポール支店)  保 管 銀 行：ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン  スワップ取引相手方：UBS銀行ロンドン支店  ※1 ランタン・ストラクチャード・アセット・マネジメント・リミテッドは2022年8月に名称変更により社名が変わりました。  ※2 UBSアセットマネジメント(UK)リミテッドが投資顧問会社として2023年1月27日から加わりました。</p>



## <参考情報>

以下は、「UBS・米国銀行株式・ストラテジーファンド」の2022年9月末現在の財務諸表のうち、同ファンドにかかる部分を、委託会社において抜粋し、その原文を翻訳したものです。

### (1) 財政状態計算書(2022年9月末現在)

	2022年9月30日 日本円	2021年9月30日 日本円
<b>資産</b>		
<b>流動資産</b>		
損益を通じて公正価値で測定される金融資産	5,049,337,305	6,276,374,368
現金及び現金同等物	227,296,278	99,682,249
担保として差し入れられた現金	—	121,611,068
未収配当金	10,914,001	9,905,866
<b>資産合計</b>	<u>5,287,547,584</u>	<u>6,507,573,551</u>
<b>資本</b>		
シリーズトラストの株式保有者に帰属する資本金及び 剰余金		
資本金	5,560,469,831	6,422,479,841
累積損失	(282,973,601)	—
<b>資本合計</b>	<u>5,277,496,230</u>	<u>6,422,479,841</u>
<b>負債</b>		
<b>流動負債</b>		
損益を通じて公正価値で測定される金融負債	—	80,013,887
未払費用	10,051,354	5,079,823
<b>負債合計</b>	<u>10,051,354</u>	<u>85,093,710</u>
<b>資本及び負債合計</b>	<u><u>5,287,547,584</u></u>	<u><u>6,507,573,551</u></u>

## (2) 包括利益計算書(2022年9月末現在)

	2022年9月30日 終了会計年度 日本円	2021年9月30日 終了会計年度 日本円
<b>収益</b>		
配当収入	160,499,269	149,382,820
純外国為替差益	63,660,365	13,674,984
損益を通じて公正価値で測定される金融資産 及び金融負債に係る公正価値のその他の純変動額	(410,774,114)	2,729,219,182
純投資(損失)／利益	<u>(186,614,480)</u>	<u>2,892,276,986</u>
<b>費用</b>		
受託報酬	1,751,107	1,654,924
事務管理及び名義書換代理人報酬	11,094,554	9,480,057
保管報酬	1,882,142	1,619,919
投資運用報酬	12,176,619	11,738,793
管理報酬	6,392,734	6,162,852
取引手数料	1,086,450	826,407
担保代理人手数料	577,749	532,954
スワップ関連手数料	10,350,129	9,977,959
その他の営業費用	2,897,846	3,476,517
営業費用合計	<u>48,209,330</u>	<u>45,470,382</u>
税引前(損失)／利益	(234,823,810)	2,846,806,604
源泉税	(48,149,791)	(44,814,856)
税引後(損失)／利益	<u>(282,973,601)</u>	<u>2,801,991,748</u>
包括(損失)／利益合計	<u><u>(282,973,601)</u></u>	<u><u>2,801,991,748</u></u>

## (3) 持分変動計算書(2022年9月末現在)

	資本金 日本円	累積損失 日本円	資本合計 日本円
2020年9月30日現在	6,695,728,726	(2,073,224,904)	4,622,503,822
当期包括利益合計	—	2,801,991,748	2,801,991,748
受益者への分配金	(873,248,885)	(728,766,844)	(1,602,015,729)
受益証券の発行による受取代金	600,000,000	—	600,000,000
2021年9月30日現在	6,422,479,841	—	6,422,479,841
当期包括利益合計	—	(282,973,601)	(282,973,601)
受益者への分配金	(1,922,010,010)	—	(1,922,010,010)
受益証券の発行による受取代金	1,060,000,000	—	1,060,000,000
2022年9月30日現在	5,560,469,831	(282,973,601)	5,277,496,230

## (4) 投資有価証券明細表(2022年9月末現在)

以下の表は、2022年9月30日時点におけるシリーズトラストにより保有されている投資の集中の状況を示している。

	公正価値 日本円	公正価値で評価された 純資産に対する割合 (%)
<b>金融資産</b>		
上場株式	4,955,979,926	93.91
株式売建コールオプション・スワップへの投資	92,247,215	1.75
外国為替売建コールオプション・スワップへの投資	1,110,164	0.02
	5,049,337,305	95.68

以下の表は、2021年9月30日時点におけるシリーズトラストにより保有されている投資の集中の状況を示している。

	公正価値 日本円	公正価値で評価された 純資産に対する割合 (%)
<b>金融資産</b>		
上場株式	6,276,374,368	97.73
<b>金融負債</b>		
株式売建コールオプション・スワップへの投資	(42,145,525)	(0.66)
外国為替売建コールオプション・スワップへの投資	(37,868,362)	(0.59)
	(80,013,887)	(1.25)

市場価格が5%(2021年:5%)上昇した場合、買戻し可能受益証券の保有者に帰属するシリーズトラストの純資産は240,907,115円(2021年:215,164,548円)増加する。一方、市場価格が5%(2021年:5%)下落した場合、買戻し可能受益証券の保有者に帰属するシリーズトラストの純資産は245,385,725円(2021年:220,194,833円)減少する。

管理会社は、売建コールオプション・スワップと上場株式への投資に係わる集中リスクを日々監視している。シリーズトラストのコールオプション・スワップと上場株式は、以下の業種に集中している。

	2022年9月30日 投資総額に占める割合(%)
<b>上場株式への投資</b>	
銀行	96.41
各種金融サービス	1.74
<b>売建コールオプション・スワップへの投資</b>	
その他	1.85
	100.00

	2021年9月30日 投資総額に占める割合(%)
<b>上場株式への投資</b>	
銀行	95.96
各種金融サービス	4.18
貯蓄貸付組合	1.15
<b>売建コールオプション・スワップへの投資</b>	
その他	(1.29)
	100.00

財政状態計算書日現在、保管銀行および売建コールオプション・スワップのカウンターパーティへのエクスポージャーは、保有投資有価証券のそれぞれ 98.15% (2021年：101.29%) および 1.85% (2021年：(1.29)%) であった。

以下の表は、売建コールオプション・スワップにおける業種の集中を示している。

	名目元本 日本円 2022年	公正価値 日本円 2022年	名目元本 日本円 2021年	公正価値 日本円 2021年
<b>株式コールオプション*</b>				
銀行	2,766,186,646	88,113,492	2,902,980,081	(39,806,217)
貯蓄貸付組合	—	—	32,850,833	(1,914,695)
各種金融サービス	103,385,981	4,133,723	126,977,321	(424,613)
<b>外国為替コールオプション</b>	3,241,844,261	1,110,164	3,683,040,835	(37,868,362)
	<u>6,111,416,888</u>	<u>93,357,379</u>	<u>6,745,849,070</u>	<u>(80,013,887)</u>

\*対象株式のエクスポージャーに基づき、業種別に分類されている単一株式オプションを表している。

2022年9月30日現在、以下の資本性金融商品の各発行体に対するエクスポージャーは買戻し可能受益証券の保有者に帰属する純資産の5%を超えていた。

	2022年9月30日 純資産に占める割合(%)
<b>投資有価証券</b>	
Wells Fargo & Co	8.02%
Bank Of America Corp	7.41%
JPMorgan Chase & Co	7.21%
Citigroup Inc	7.12%
US Bancorp	6.93%

	2021年9月30日 純資産に占める割合(%)
<b>投資有価証券</b>	
Bank of Amerixa Corp	8.01%
JPMorgan Chase & Co	7.97%
Wells Fargo & Co	7.95%
US Bancorp	7.82%
Citigroup Inc	7.13%

# カレラ マネープール マザーファンド

## 運用報告書(全体版)

第 18 期 (決算日 : 2023 年 6 月 15 日)

(計算期間 : 2022 年 12 月 16 日~2023 年 6 月 15 日)

### 受益者のみなさまへ

「カレラ マネープール マザーファンド」は、「3つの財布 欧州銀行株式ファンド(毎月分配型)」、「3つの財布 欧州不動産関連株ファンド(毎月分配型)」、「3つの財布 米国銀行株式ファンド(毎月分配型)」、「3つの財布 欧州リートファンド」、「テキサス州株式ファンド」および「オーストラリアリートファンド(毎月分配型)」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第 18 期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

主な運用方針	この投資信託は、安定した収益の確保を目指して安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 同一法人等が発行したもしくは取り扱う投資対象資産（国債等を除きます。）への投資（現先取引による投資を除きます。）の合計額は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li><li>2. 同一法人等を相手方とする取引期間が5営業日以内のコール・ローンでの運用は、上記①の規定を適用しません。</li><li>3. 株式への投資は、転換社債の転換請求および新株予約権(新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの(以下、会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号および第8号の定めがある新株予約権付社債を含め「転換社債型新株予約権付社債」といいます。))の新株予約権に限り、)の行使により取得した株券に限り、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li><li>4. 外貨建資産への投資は行いません。</li><li>5. 有価証券先物取引等は、約款第18条の範囲内で行います。</li><li>6. スワップ取引は、約款第19条の範囲内で行います。</li><li>7. 一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ取引等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行います。</li></ol>

## ◆最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	純資産
	円	期中騰落率			
14期(2021年6月15日)	9,952	△0.1	—	—	51
15期(2021年12月15日)	9,947	△0.1	—	—	51
16期(2022年6月15日)	9,941	△0.1	—	—	51
17期(2022年12月15日)	9,936	△0.1	—	—	51
18期(2023年6月15日)	9,931	△0.1	—	—	51

(注1) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注2) 当ファンドは、特定のベンチマークとの連動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## ◆当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率
	円	騰落率		
(期首) 2022年12月15日	9,936	—	—	—
12月末	9,936	0.0	—	—
2023年1月末	9,935	△0.0	—	—
2月末	9,934	△0.0	—	—
3月末	9,933	△0.0	—	—
4月末	9,932	△0.0	—	—
5月末	9,931	△0.1	—	—
(期末) 2023年6月15日	9,931	△0.1	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークとの連動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## ◆当期の運用状況と今後の運用方針(2022年12月16日～2023年6月15日まで)

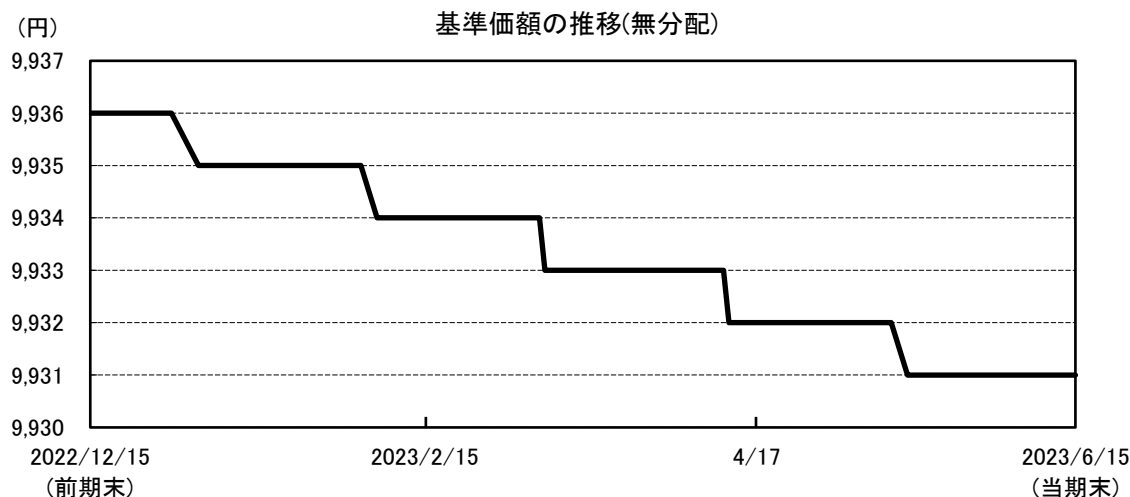
### <経済・金融市場の動向>

世界株式市場は、世界各国でインフレ抑制が課題となっており、中央銀行の金融政策の行方に左右される展開になっています。当期初は、景気の軟着陸への期待から世界的に株価が緩やかに反発し、米ドルは下落基調になりました。2023年3月以降、米国で複数の地方銀行が破綻したことによる金融不安から、株式市場は一時調整する局面がありました。当期後半は、米国で利上げ停止への期待が広がったことから、グロース企業を中心に世界の株式市場は堅調に推移しました。一方欧州は、全般的には良好な展開となったものの、欧州の中央銀行が利上げ姿勢を維持し続けたため、不動産株など一部の業種が低迷する展開となりました。

当期末時点の日本国債10年物利回りは+0.421%、日本国庫短期証券6ヶ月物の利回りは-0.137%となりました。

### <運用状況と今後の運用方針>

#### ・運用状況



当該期間中、特約付指定金銭信託で運用しました。  
当期末の基準価額は9,931円となりました。



## ・今後の運用方針

今後の投資方針として、主としてわが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を図るとともに、常時適正な流動性を保持するよう配慮しながら、資金動向、市況動向等を勘案して、投資する方針です。

## ◆1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

項 目	当 期 (2022年12月16日～2023年6月15日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
平均基準価額	9,933円	—	期中の平均基準価額です。
(a) その他費用 (その他)	5円 (5)	0.055% (0.055)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・金銭信託に係る手数料
合 計	5円	0.055%	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

## ◆利害関係人との取引状況等(2022年12月16日～2023年6月15日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ◆組入資産の明細(2023年6月15日現在)

該当事項はありません。

## ◆投資信託財産の構成

(2023年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
預 金 、 金 銭 信 託 等 、 そ の 他	51,612	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	51,612	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

## ◆資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年6月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	51,612,209円
預 金 、 金 銭 信 託 等	51,612,209
(B) 負 債	2,325
そ の 他 未 払 費 用	2,325
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	51,609,884
元 本	51,970,693
次 期 繰 越 損 益 金	△ 360,809
(D) 受 益 権 総 口 数	51,970,693口
1万口当たり基準価額 (C / D)	9,931円

(注1) 期首元本額 51,970,693円

期中追加設定元本額 0円

期中一部解約元本額 0円

(注2) 1口当たり純資産額 0.9931円

(注3) 元本の欠損  
当期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は360,809円です。(注4) 期末における元本の内訳  
3つの財布 欧州銀行株式ファンド(毎月分配型) 13,977,022円  
3つの財布 欧州リートファンド 11,051,457円  
3つの財布 欧州不動産関連株ファンド(毎月分配型) 9,971,025円  
3つの財布 米国銀行株式ファンド(毎月分配型) 9,971,025円  
オーストラリアリートファンド(毎月分配型) 4,700,312円  
テキサス州株式ファンド 2,299,852円

## ◆損益の状況

当期(自2022年12月16日 至2023年6月15日)

項 目	当 期
(A) そ の 他 費 用	△ 28,210円
(B) 当 期 損 益 金 (A)	△ 28,210
(C) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 332,599
(D) 計 (B + C)	△ 360,809
次 期 繰 越 損 益 金 (D)	△ 360,809

(注) 損益の状況の中で(A)その他費用にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

注記事項(当運用報告書作成時点では監査未了です。)